

クन्दリニー・スタヴァハ

クन्दリニーへの賛歌

Recited by the music ensemble in Gurudev Siddha Peeth.

© (P) 2017 SYDA Foundation®. 著作権所有。

複写・録音・配布を禁ず。

クन्दリニー・スタヴァハ

第1節

जन्मोद्धारनिरीक्षणीह तरुणी वेदादिबीजादिमा
नित्यं चेतसि भाव्यते भुवि कदा सद्वाक्यसञ्चारिणी ।
मां पातु प्रियदासभावकपदं सङ्घातये श्रीधरा
धात्रि त्वं स्वयमादिदेवनिता दीनातिदीनं पशुम् ॥

*janmoddhāra-nirīkṣaṇīha taruṇī vedādi-bījādimā
nityam cetasi bhāvyate bhuvi kadā sad-vākya-saṅcārīṇī |
mām pātu priya-dāsa-bhāvaka-padam saṅghātaye śrīdharā
dhātri tvam svayam-ādideva-vanitā dīnātidīnam paśum ||*

クラ・クन्दリニーは、常に彼女の信奉者たちを生と死の循環から救い出す機会を探している。

彼女は永遠に若い。彼女は数々のヴェーダやその他の教典ならびに種字の源である。

この世界で、ヨーギたちはマインドを通して彼女を理解する。

時には、彼女は聖人たちの言葉の中に生きている。

私が神聖な融合を達成できるように、その吉兆なる者に私を守らせてください。

私は自分自身を、彼女の最愛のしもべだと考える。

おお、大いなる母よ！ あなたの自らの性質によって、

あなたは原初の神の最愛の妻であり、その一方私は、

最も深い苦悩を持った者よりも苦悩の深い、束縛された魂である。

第2節

रक्ताभामृतचन्द्रिका लिपिमयी सर्पाकृतिर्निद्रिता
जाग्रत्कूर्मसमाश्रिता भगवति त्वं मां समालोकय ।
मांसोद्गन्धकुगन्धदोषजडितं वेदादिकार्यान्वितं
स्वल्पस्वामलचन्द्रकोटिकिरणैर्नित्यं शरीरं कुरु ॥

*raktābhāmṛta-candrikā lipi-mayī śarpākṛtir-nidritā
jāgrat-kūrma-samāśritā bhagavati tvaṁ mām samālokaya |
māmsodgandha-kugandha-doṣa-jaḍitaṁ vedādi-kāryānviṭaṁ
svalpa-svāmala-candra-koṭi-kiraṇair-nityaṁ śarīraṁ kuru ||*

クラ・クन्दリニーは赤い光沢を持つ。彼女は甘美な月光である。
彼女は数々の文字の形である。彼女は蛇の形を持ち、眠っている。
おお、崇敬される者よ、この世界で目を開き閉じる力であるあなたよ、
私を見てください。私の身体は、常にヴェーダの儀式や
その他の儀式を行っているにもかかわらず、この肉体から
立ち上ってくる臭いに満ちている。あなたの数百万条の純粋な月光の
ほんのかけらで、この身体を永遠のものにしてください。

第3節

सिद्धार्थी निजदोषवित्स्थलगतिर्व्याजीयते विद्यया
कुण्डल्या कुलमार्गमुक्तनगरी मायाकुमार्गः श्रिया ।
यद्येवं भजति प्रभातसमये मध्याह्नकालेऽथवा
नित्यं यः कुलकुण्डलीजपपदाम्भोजं स सिद्धो भवेत् ॥

*siddhārthī nija-doṣa-vit-sthala-gatir vyājīyate vidyayā
kuṇḍalyā kula-mārga-mukta-nagarī māyā-kumārgaḥ śriyā |
yadyevaṁ bhajati prabhāta-samaye madhyāhna-kāle 'thavā
nityaṁ yaḥ kula-kuṇḍalī-japa-padāmbhojaṁ sa siddho bhavet ||*

完全性を望み、自らの欠点を知る者は、シュリー・クンドリニーの知識を通して、
この地上に生きている間に勝者となる。

マーヤーの誤った道から解放され、
そのような者はクラ・クンドリニーの道を通して解放の町に着く。

早朝または正午に、
クラ・クンドリニーの賛歌の韻律を規則正しく唱えるなら、
人はシッダになる。

第4節

वाय्वाकाशचतुर्दलेऽतिविमले वाञ्छाफलोन्मूलके
नित्यं सम्प्रति नित्यदेहघटिता सङ्केतिता भाविता ।
विद्या कुण्डलमानिनी स्वजननी माया क्रिया भाव्यते
यैस्तैः सिद्धकुलोद्भवैः प्रणतिभिः सत्स्तोत्रकैः शम्भुभिः ॥

*vāyvākāśa-catur-dale 'tivismale vāñchā-phalonmūlake
nityam samprati nitya-deha-ghaṭitā saṅketitā bhāvitā |
vidyā kuṇḍala-māninī sva-jananī māyā kriyā bhāvyate
yais-taiḥ siddha-kulodbhavaiḥ praṇatibhiḥ sat-stotrakaiḥ śambhubhiḥ ||*

おお、欲望の果実を取り除くこの上なく純粋な者よ、
あなたは風と空間が存在するムーラーダーラの
四つの花びらを持つハスの花の中で、
永遠の象徴的な形で常に正しく熟視されている。そこでは、
あなたはいつも永遠の象徴的な蛇の形を持つ者として考えられている。
平伏し、シッダの一門から生まれた慈悲深い神聖なる賛歌と共に、
とぐろを巻いた者を崇拜する人々は、解放される。

彼女は知識である。彼女は自分自身から生まれた。
彼女はマヤー（妄想の力）であり、クリヤー（行動の力）である。

第5節

धाताशङ्करमोहिनी त्रिभुवनच्छायापटोद्गामिनी
संसारादिमहासुखप्रहरणी तत्र स्थिता योगिनी ।
सर्वग्रन्थिविभेदिनी स्वभुजगा सूक्ष्मातिसूक्ष्मा परा
ब्रह्मज्ञानविनोदिनी कुलकुटी व्याघातिनी भाव्यते ॥

*dhātā-śaṅkara-mohinī tri-bhuvana-cchāyā-paṭodgāminī
saṁsārādi-mahā-sukha-praharaṇī tatra sthitā yoginī |
sarva-gran̥thi-vibhedinī sva-bhujagā sūkṣmātisūkṣmā parā
brahma-jñāna-vinodinī kula-kuṭī vyāghātinī bhāvyate ||*

ムーラーダーラにとどまりながら、
そのヨーギニーは創造主やシヴァでさえも魅了する。
彼女は三界の影というベールを取り払い、
うわべは素晴らしい世俗の幸せを破壊し、
すべての内なる結び目を貫き通す。彼女は自ら蛇の形を取る。
彼女は最も繊細なものより繊細である。
彼女はブラフマンの知識を大いに楽しむ至高なる存在である。
彼女はムーラーダーラを住まいとし、
世俗的な束縛を打ち砕く者として考えられている。

第6節

वन्दे श्रीकुलकुण्डलीं त्रिवलिभिः साङ्गैः स्वयम्भूप्रियां
प्राविष्टाम्बरमारचित्तचपलां बालाबलानिष्कलाम् ।
या देवी परिभाति वेदवदना सम्भावनी तापिनी
इष्टानां शिरसि स्वयम्भुवनितां सम्भावयामि क्रियाम् ॥

*vande śrī-kula-kunḍalīm tri-valibhiḥ sāṅgaiḥ svayambhū-priyām
prāviṣṭāmbara-māra-citta-capalām bālā-balā-niṣkalām |
yā devī paribhāti veda-vadanā sambhāvanī tāpinī
iṣṭānām śirasi svayambhu-vanitām sambhāvayāmi kriyām ||*

私はシュリー・クラ・クンダリニーに頭(こうべ)を垂れる。
彼女はスワヤンブー(自ら生まれた大いなる者)の最愛の存在であり、
彼女の従者すべてと共に三つの円で彼を囲んでいる。
彼女はサハスラーラの空間に入り、愛に酔いしれたマインドのように
活発になる。彼女は純真で、正直で、そして完全である。
その表情がヴェーダで輝くこの女神は、彼女の信奉者のために
すべてを手に入れ、彼女に背く者たちを懲らしめる。スワヤンブーの妻であり、
彼女が選んだ者と共に頭頂のサハスラーラで大いに楽しむ彼女を、私は崇拝する。
彼女は行動の力である。

第7節

वाणीकोटिमृदङ्गनादमदनानिश्रेणिकोटिध्वनिः
प्राणेशी रसरशिमूलकमलोल्लासैकपूर्णानना ।
आषाढोद्भवमेघराजिजनितध्वान्ताननास्थायिनी
माता सा परिपातु सूक्ष्मपथगा मां योगिनां शङ्करी ॥

*vāṇī-koṭi-mṛdaṅga-nāda-madanā niśreṇi-koṭi-dhvaniḥ
prāṇeśī rasa-rāśi-mūla-kamalollāsaika-pūrṇānanā |
āṣāḍhodbhava-megha-rāji-janita-dhvāntānanā sthāyinī
mātā sā paripātu sūkṣma-patha-gā mām yoginām śaṅkarī ||*

何百万もの酔いしれた信奉者たちの言葉から発せられ、

ムルダンガを打ち鳴らすような無数の音が、彼女をたたえるために沸き起こる。

彼女はプラーナの女神である。甘美な霊薬の海に根づいて咲く

ハスのような彼女の顔は、喜びで満たされている。

彼女の顔は、アーシャーダ(雨の月)に現れる多数の雲によって作られる

暗闇のように黒い。彼女はすべての支えである。

スシュムナーの霊妙な道を旅するその大いなる母に、

あらゆる側面から私を守らせてください。彼女はヨーギに対して慈悲深い。

第8節

त्वामाश्रित्य नरा व्रजन्ति सहसा वैकुण्ठकैलासयोर्
आनन्दैकविलासिनीं शशिशतानन्दाननां कारणाम् ।
मातः श्रीकुलकुण्डलीप्रियकले कालीकलोद्दीपने
तत्स्थानं प्रणमामि भद्रवनिते मामुद्धर त्वं पशुम् ॥

*tvām āśritya narā vrajanti sahasā vaikunṭha-kailāsayor
ānandaika-vilāsinīm śaśi-śatānandānanām kāraṇām |
mātaḥ śrī-kula-kunḍalī-priya-kale kālī-kaloddīpane
tat sthānaṁ praṇamāmi bhadra-vanite mām-uddhara tvam paśum ||*

おお、大いなる母よ、あなたに加護を求めたことで、人々はすぐさま

ヴァイクンタ(ヴィシュヌの住まい)やカイラーサ(シヴァの住まい)に行く。

あなたは至福の中でのみ大いに楽しむ。あなたの顔には数百もの月の喜びが現れている。

あなたは大いなる源である。おお、大いなる母よ、おお、シュリー・クラ・クンダリニーよ、

シャクティの最愛の現れよ、おお、シャクティのカーリーの側面を照らす者よ、

おお、慈悲深き者よ、私はあなたの住む場所、ムーラーダーラ に頭を垂れる。

あなたは私を、束縛された魂を高める。

第9節

कुण्डलीशक्तिमार्गस्थः स्तोत्राष्टकमहाफलम् ।
यः पठेत् प्रातरुत्थाय स योगी भवति ध्रुवम् ॥

*kuṇḍalī-śakti-mārga-sthaḥ stotrāṣṭaka-mahā-phalam |
yaḥ paṭhet prātar-utthāya sa yogī bhavati dhruvam ||*

クन्दリニー・シャクティの道に忠実な者が、朝早く起きて、
大きな成果を与えるこの8節から成る賛歌を朗唱するなら、
彼は確実にヨーギになる。

第 10 節

क्षणादेव हि पाठेन कविनाथो भवेदिह ।
पवित्रः कुण्डलीयोगी ब्रह्मलीनो भवेन्महान् ॥

*kṣaṇād-eva hi pāṭhena kavi-nātho bhaved-iha |
pavitraḥ kuṇḍalī-yogī brahma-līno bhaven-mahān ||*

まさにその朗唱によって、人は、ただちにこの世界の詩人たちの
支配者となる。クन्दリニー・ヨーガを実践するヨーギは、
純粹で偉大になり、ブラフマンと一体になる。

第 11 節

इति ते कथितं नाथ कुण्डलीकोमलं स्तवम् ।
एतत् स्तोत्रप्रसादेन देवेषु गुरुगीष्पतिः ॥

*iti te kathitaṁ nātha kuṇḍalī-komalaṁ stavam |
etat stotra-prasādena deveṣu guru-gīṣpatiḥ ||*

おお、神よ、このように私はあなたに美しいクンダリニーの賛歌について語った。

この賛歌の祝福によって、

人は、神々の大いなるグルのように、称赞に値する者になる。

第 12 節

सर्वे देवाः सिद्धियुता अस्याः स्तोत्रप्रसादतः ।
द्विपरार्धं चिरञ्जीवी ब्रह्मा सर्वसुरेश्वरः ॥

*sarve devāḥ siddhi-yutā asyāḥ stotra-prasādataḥ |
dvi-parārdham cirañ-jīvī brahmā sarva-sureśvaraḥ ||*

彼女の賛歌の祝福によって、すべての神々は力を授けられ、
神々の支配者であるブラフマーは、数え切れないほどの年月を生きる。

